2025年8月24日 主日礼拝 〈聖餐式〉

司会 ①倉知兄 ②蔵本兄 ③土屋英兄(幡地姉)
祈禱
奏楽

賛美 讚美歌312番「いつくしみ深き友なるイエスは」
(主に向かって喜び歌おう)(あなたは愛されるため生れた)
主の祈り

聖書 ①④ コリント人への第一の手紙1章18～25節 (P257)
② コリント人への第一の手紙3章6～7節 (P258)
③ イザヤ書43章1～7節 (P1003)

音楽 ① 北島美佐子姉(ピアノ:扇谷美和姉)
②③ 宮田四郎兄(ピアノ:柴田直美姉)

メッセージ ①④ 「『イエス様は私たちを救うために死んでくださった』ということば」
小山英児教育牧師
② 「やっぱり神様が大事」 土屋勇人先生
③ 「あなたは高価で尊い」 大川従道主任牧師
(You are very important person !)

賛美 「主が私の手を取ってくださいます」(聖歌651番) 献金
頌栄 「シャローム シャローム」アーメン
祝禱

「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」
(イザヤ四十三の四新改訳)

【大和ニュース】

☆本日第2礼拝に突然ですが、札幌より土屋勇人先生をお迎えしております。(座間出身の献身者)

* 4つのキャンプ終了！ご苦労さまでした。今後のご活躍を期待します。

* 聖餐式は受洗体験者のみお受けになれます。* 本日、SS教師会、青年、学生、ヤンチャ。

* 今週も祈禱会を大切に！恵みの高嶺へ。水木。説教は小山先生、証詞は学生会。

* 「リビングライフ」9月号入荷しています。コツコツと！深みにのり出す。

・ 土曜は花盛り。アブラハム会駐車場清掃。会堂掃除(1200)。聖歌隊練習。熱中症にはご注意ください！

* 主日礼拝人数 ①71人(210) ②249人(210) ③231人(232) ④20人(33)=1256人

定例祈禱会 水曜61人(123) 木曜110人(72)=366人 ※()内はYouTubeのライブ人数

石の枕

*これは、18年前の「石の枕」の原稿。超ド田舎の感動秘話です。

私の父の証詞的自伝に「椎の木に桜が」という本がある。時々見るがなつかしい。なんと12人兄弟の5番目として、静岡県伊東市に生まれました。

私の祖父のことが書いてある。「お父さん、あなたは牧師を育てた親です。あなたがまじめに生きてきたことは、子どもながらに知っています。私はお父さんがイエス様を信じ、天国に行く人になってほしいのです」

と言って、聖書のお話しをしました。すると父は、「博道、お父さんはイエス様を信じるよ」と言ってくれたのです。

父は教会に行ったことはありません。しかし、私が学校を卒業し、就職してから少ない給料の中から、クリスマスになるとプレゼントを贈っておりました。

クリスチャンになった私は、教会に「十分の一献金」を捧げ、自分の小遣いと家賃などの生活に必要な経費を払い、その中から少しずつクリスマスプレゼントを贈るために貯金していたのです。

働き者の父の手はいつもあかぎれができていました。そんな手を子どものころから見ていましたので、クリスマスにはコールタールのように黒い色した膏薬や、たんきりあめやいろいろなお菓子等を小包にして贈っておりました。

父は、「クリスマスになると博道から小包が来る」といって楽しみにしていたそうです。ある日、親戚が集まったときに、「博道は給料も安く、金持でもないのにクリスマスにはプレゼントを送ってきてくれる。他の宗教は自分の利益ばかりを考えているように見えるが、どうも博道の信じているキリスト教は、他の宗教とは違うようだ」と言って感心していたそうです。

危篤の時に、「博道の信じている神様を信じれば天国に行ける」と父は思ってくれたのでしょう。その日、私は父の枕元で洗礼式を行いました。

それから一週間後、父は主のもとへ召されたのです。母も同じように、イエス様を信じて天国へ召されました。私は父と母の実直な生き方を心から尊敬し感謝をしております。そして、そんな両親にイエス様を紹介できたことは、最高の親孝行ができたと思っています。(上記の博道とは、私の父のこと。88才で天に召される直前までリバイバルを願っていました。忠実な、誠実な牧師でした。)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース: I コリント6章~10章 Bコース: 詩篇120篇~144篇